

防災だより

令和5年2月20日（月）

NO. 2

文責 曾根 奈緒



——次年度への準備が始まっています！——

年明けから早いもので、2カ月が経過しようとしています。大寒が過ぎたにも関わらず、寒波がやってきては多くの雪を降らせることもあります。登下校中の子供たちはというと、雪には慣れているようで歩幅を小さくして歩くなど、上手に雪と付き合っている姿が見られます。（さすが！雪国の子）と微笑ましく眺めています。

さて、以前の「防災だより」でお知らせしました、「地域連携型学校防災体制等構築推進事業」に向けて、学校でも徐々に準備が進められています。

去る、2月3日（金）には、丘小の教員全員で集まって、次年度のカリキュラムについて具体的な方向性を決めていくための会議を行いました。学年ごとに、児童の発達や実態に合わせて、内容を精査しながら話し合いを行いました。



たくさん悩んで、たくさん考えました。
児童にとって、必要な内容は…。
教科との関係性も考慮しつつ…。



次年度に向けてのお願い

次年度実施の「地域連携型学校防災体制等構築推進事業」では、学校と地域とのつながりを多く持ちながら、防災に対する意識を高めていくための活動を行う予定です。

各学年の活動時期や内容については、「防災だより」や「学校HP」「学年だより」などを通じて、適宜お伝えしていければと考えております。

また、活動の内容によっては、保護者の方や地域の方の協力をお願いすることもあるかと思えます。

富ヶ丘地区や鷹乃杜地区、上桜木地区の事について（震災当時の様子、震災被害があった所、防災に対する備えがなされている所…等々）富ヶ丘・鷹乃杜・上桜木地区に居住しているからこそ分かる「生の声」をぜひお聞かせいただければと思います。

詳細については、次年度の活動時期が近づきましたら、募集と共にお伝えしたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。